

AYA世代とは？

AYA（アヤ）世代とはAdolescent & Young Adult（思春期・若年成人）のことで、一般には15～39歳の年齢層のことを指します。

AYA世代のがんは、全てのがんの約2%程度を占め、年間20,000人程度が発症していると推計されています。

病気による死亡原因としてAYA世代はがんが最も多いと言われています。



AYA世代がんの特徴

AYA世代は小児から成人へと移行していく時期にあたり、小児で発症することが多いがんと成人で発症することが多いがんの両方の種類が存在します。

その多くが希少がんに分類されるものであり、疾患構成が多様でさまざまな診療科に患者が分散しています。そのため、専門的に診療にあたる医師が比較的少なく、最適かつ効果の高い治療法が十分に確立していないなどの問題から診断や治療が難しいこともあります。

診断や治療のできる医療機関や専門家が限られていることや、学業や仕事で忙しくなかなか受診ができないなどの理由から、AYA世代がんは発見が遅れることが多く、治療方針の決定にも高度な専門性が要求されます。

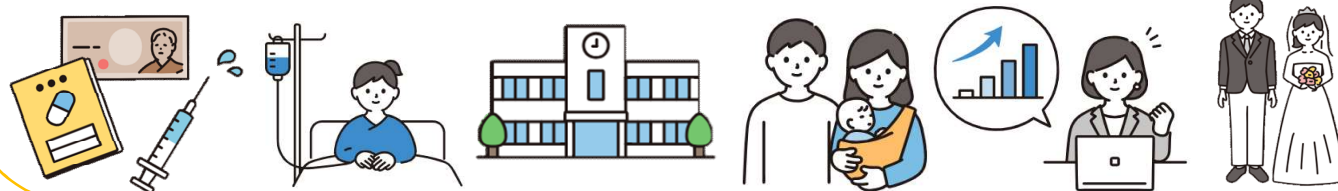


AYA世代がんの課題

AYA世代のがんは、周囲の人間関係や治療に伴う経済的な負担などといった社会的な影響も課題となっています。例えば学業、就職、結婚、出産、子育て、職場内でのキャリアアップなど、様々なライフイベントに直面しているので、一人一人の環境やニーズに応じた支援が必要となっています。

がんそのものや治療による身体的な影響はもちろん、性別や年齢を問わず、がん治療に伴う妊孕性への影響もある為、治療によって将来子どもができにくくなる、あるいはできなくなる可能性があることもAYA世代がんの象徴的な課題と言えます。

また、子どものがん治療となると、親や周りの人からの支えが必要不可欠です。入院や通院の付き添いをはじめ、患者本人も含めてご家族様の生活が大きく変わってきます。



がん治療は性別や年齢にかかわらず、経済的にも心理的にも負担がかかりますが、特にAYA世代のがんは診断や治療のできる病院、医者を探すことが難しく、治療も長期間にわたるケースが多いです。医療保険やがん保険等で備えておくことで安心して治療に臨むことができます。



〈お問合せ先〉

株式会社スズキビジネス

保険事業部 営業第三課

浜松市中央区篠原町21339 しのはらプラザ3F

TEL : 053-447-1718 (代表)

MAIL : af-mail@suzuki-business.co.jp